

令和7年度和歌山県石油コンビナート等総合防災訓練 を実施します

石油コンビナート等災害防止法に基づき、和歌山県の石油コンビナート等防災計画を作成し、防災訓練を実施しています。

今年度は、大規模な地震が発生したとの想定のもと、各防災関係機関及び関係事業所が連携した防災訓練を実施します。

1 実施日時

令和7年11月14日（金）13:30～15:00

2 実施場所

コスモ石油ルブリカンツ株式会社下津工場
（和歌山県海南市下津町下津27-1）

※ 別紙1を参照

3 参加機関

和歌山県、国土交通省近畿地方整備局和歌山港湾事務所、海上保安庁和歌山海上保安部、海上保安庁海南海上保安署、陸上自衛隊第37普通科連隊、海上自衛隊由良基地分遣隊、和歌山県防災航空センター、和歌山県警察本部、近畿管区警察局和歌山県情報通信部、海南警察署、海南市、海南市消防本部、海南市消防団、和歌山市消防局、御坊市消防本部、有田市消防本部、コスモ石油ルブリカンツ株式会社下津工場、ENEOS和歌山石油精製株式会社海南工場、日本製鉄株式会社関西製鉄所（和歌山）、日本製鉄株式会社関西製鉄所（海南）、花王株式会社和歌山工場、大岩石油株式会社青岸油槽所、関西電力株式会社御坊発電所、ENEOS株式会社和歌山製造所、日本赤十字社和歌山県支部、和歌山県排出油等防除協議会、田中海運株式会社、東西海運株式会社

4 訓練項目（同時並行）

(1) 陸上訓練

油流出防御訓練、現場周辺警戒訓練、広報活動訓練、負傷者救助訓練、救護所開設・運営訓練、タンク・海上火災消火訓練

(2) 海上訓練

防災ヘリによる情報収集・状況伝達訓練、防災ヘリによる海中転落者救助訓練、浮流油の状況調査訓練、航行制限区域の設定・周知活動訓練、オイルフェンス展張及び海上浮遊物回収訓練、油回収訓練、航走及び放水攪拌訓練、海上火災消火訓練

※ 訓練内容等及びタイムスケジュール（別紙3、別紙3-1参照）は、変更する場合があります。

5 提出物

取材を希望される場合については、別紙2「取材意向票」をご提出ください。

（参考）

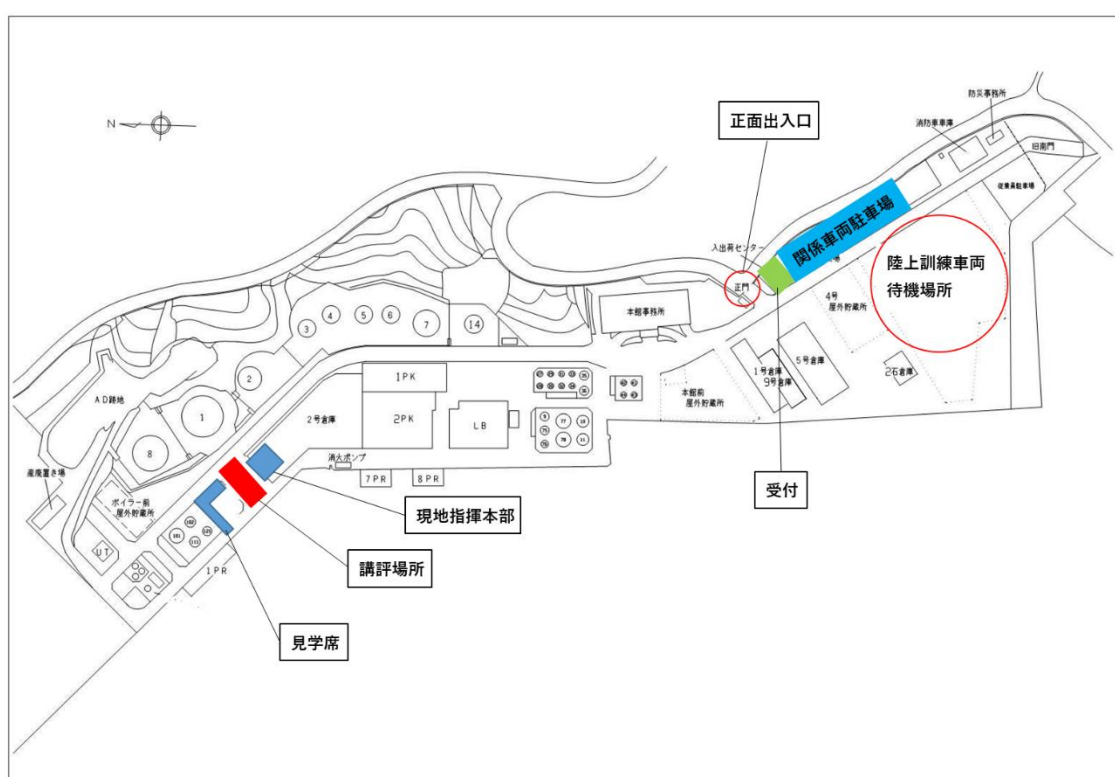
一般参加及び観覧不可

（連絡先）

危機管理部 危機管理局 災害対策課

担当：松村、磯、山本

電話：073-441-2262（内線 4043）



取材対応場所	備考
<p>コスモ石油ルブリカンツ株式会社 下津工場 受付 (和歌山県海南市下津町下津 27-1)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・午後0時30分から午後1時30分までに左記取材対応場所までお越しください。 ・お車でお越しの際は、別添「コスモ石油ルブリカンツ入出許可証 (関係車両)」を2部ご持参いただき、正門にて係員に1部を提出、もう1部をフロントガラスの見える位置に掲示してください。 ・関係車両駐車場に駐車後、受付にお越しいただき、報道対応係員案内のもと、構内で訓練風景を取材いただきます。 ・お帰りの際は、受付にて、フロントガラスに掲示していた「コスモ石油ルブリカンツ入出許可証 (関係車両)」を提出してください。

取材意向票

1 報道機関名・連絡責任者

貴 社 名				
連絡責任者	部署名		役職	
	ふ り が な			
	氏 名			
	電 話 番 号	— —		
	F A X 番 号	— —		
	メー ル ア ド レ ス	@		

2 取材者氏名・取材区分

氏 名 携帯電話番号	取材区分
	<input type="checkbox"/> スチール <input type="checkbox"/> ムービー <input type="checkbox"/> その他
	<input type="checkbox"/> スチール <input type="checkbox"/> ムービー <input type="checkbox"/> その他
	<input type="checkbox"/> スチール <input type="checkbox"/> ムービー <input type="checkbox"/> その他

○取材を希望される場合

取材意向票にご記載の上、和歌山県危機管理部危機管理局災害対策課担当山本までFAX又はメールにて連絡願います。

FAX番号：073-422-7652【※送信後、送付した旨のご連絡をお願いします。(TEL：073-441-2262)】

E-MAIL：e0903001@pref.wakayama.lg.jp

提出期限：11月7日（金）15：00まで

○訓練を中止（順延）する場合

訓練を中止する場合は、当日08:30に態度決定を行います。

その際、和歌山県ホームページ

<https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/011900/sekikon2025.html>

にその旨を掲載するとともに、各社担当者に通知します。（訓練日前に中止を判断する場合も同様とします。）

○準備物

取材の際には、ヘルメットの着用が必須、半袖シャツ、半ズボンは禁止です。**ヘルメットについては、各自でご準備ください。**

訓練タイムスケジュール（海上訓練）

訓練進行状況等により、タイムスケジュールを変更する可能性があります。

時間	訓練項目等	実施機関等	活 動 内 容
13:30 13:33	海上訓練開始 情報収集・伝達訓練	和歌山海上保安部 防災航空センター	・防災ヘリ「きしゅう」により油流出状況の 情報収集を実施 ・「流出油確認」の報告により状況開始
13:33 13:44	海中転落者の救助訓練	和歌山海上保安部 防災航空センター	・構内施設点検中の作業員が余震により海中に転落 ・防災ヘリ「きしゅう」に転落者救助を依頼 ・防災ヘリ「きしゅう」により転落者の搜索、吊り上 げ救助を実施
13:44 13:48	流出油の状況調査訓練	和歌山海上保安部	・巡視艇「わかづき」によりガス検知器での 可燃ガス検査、浮流油の状況調査を実施
13:48 13:52	航行制限区域設 定・周知広報訓練	和歌山海上保安部	・現地指揮所により航行制限区域を設定 ・巡視艇「わかづき」によりライトメール、 船外スピーカーで航行制限区域の周知広報を実施
13:52 14:02	オイルフェンス 展張訓練及び海 上浮遊物回収訓練	和歌山海上保安部 コスモ下津工場 海上自衛隊	・展張船「第3大徳丸」により、オイルフェンスを展 張 ・海自船艇により海上の浮遊物を回収
14:02 14:10	油回収訓練	和歌山海上保安部 コスモ下津工場 和歌山港湾事務所	・「第3大徳丸」により、吸着マットで浮流油を回収 ・「海和歌丸」により浮流油を回収
14:10 14:20	航走及び放水攪拌 訓練	和歌山海上保安部 田中海運（株） 東西海運（株）	・訓練海域へ曳舟各船が入港 ・攪拌指示により航走攪拌及び放水攪拌を開始
14:20 14:27	海上火災消火訓練	和歌山海上保安部 田中海運（株） 東西海運（株）	・一斉放水による海上火災の消火

訓練タイムスケジュール（陸上訓練）

訓練進行状況等により、タイムスケジュールを変更する可能性があります。

時間	訓練項目等	実施機関等	活 動 内 容
13:30 13:47	陸上訓練開始 情報伝達訓練 油流出防御訓練 現場周辺警戒訓練 広報活動訓練	海南省消防本部 コスモ下津工場 海南警察署 海南省 海南省消防団	<ul style="list-style-type: none"> ・コスモ下津工場作業員が漏油を確認し防災管理者に報告 ・防災管理者は、コスモ下津工場自衛消防隊に出動指示をするとともに、和歌山広域消防指令センターに異常現象発生の通報、現地指揮所開設（情報収集） ・タンク配管からの油流出防御活動 ・指揮権の移譲 ・海南警察署による警戒区域設定・交通規制 ・海南省広報隊による広報活動 ・海南省消防隊、海南省消防団による警戒放水態勢
13:47 14:04	（余震発生） 負傷者救助訓練 救護所開設、運営訓練	海南省消防本部 コスモ下津工場 陸上自衛隊 日本赤十字社	<ul style="list-style-type: none"> ・余震に伴う落下物等により複数の負傷者が発生 ・コスモ下津工場従業員により軽症者の救出 ・海南省救急隊により集積所を開設。負傷者のトリアージを実施、仮設医療機関への搬送 ・陸上自衛隊にてオートバイによる情報収集活動及び負傷者の担架搬送 ・日赤救護隊による救護所の運営及び負傷者の救護活動
14:04 14:27	（余震発生） 消防隊初動対応訓練 火災消火訓練	各消防本部 海南省消防団 各企業自衛消防隊	<ul style="list-style-type: none"> ・余震の影響により漏油に引火、火災が発生 ・警戒隊へ活動指示及び各応援消防隊の掌握及び活動指示 ・到着した消防隊から火災警戒配備態勢 ・余震の影響によりタンクから火災発生、また海上への拡大漏油に引火し、海上火災発生 ・全消防隊にて一斉放水による消火活動
14:35 15:00	講評等 終了	訓練参加各隊	<ul style="list-style-type: none"> ・講評場所に集合 ・解散

コスモ石油ルブリカンツ入出許可証

(令和7年度和歌山県石油コンビナート等総合防災訓練)

関係車両

機 関 名		車 両 番 号	
	氏名		氏名
1		6	
2		7	
3		8	
4		9	
5		10	

※ 事前に当該許可証を2部作成、正門付近の訓練係員に1部を提出、もう1部をフロントガラス内側等の車外から見える位置に提示すること。

なお、コスモ石油ルブリカンツを退出する際は、正門付近の訓練係員に残りの1部を提出すること。